

二〇二一年度 特技推薦入試〔書道部門〕

編入学・学士入学試験(第Ⅰ期)

社会人入学試験(第Ⅰ期)

書道実技問題

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- 二、提出作品はすべて本学指定の用紙を用いてください。
- 三、提出作品には必ず左下に受験番号を鉛筆で記入してください。
- 四、提出作品は全部で四枚です。設問順に重ねて机上において退出してください。
- 五、書き損じ及び残余の用紙は一切持ち帰ってはいけません。
- 六、問題用紙は、試験終了後持ち帰ってください。

一 別紙の「美人董氏墓誌銘」の指定部分を半紙に臨書しなさい。

「弦管奏而泉潰」

(B) 別紙の「深窓秘抄」を半紙中央に原本と同形式で臨書しなさい。

「歌一首」

二 次の(A)、(B)の内、いずれかを選択して半紙に創作しなさい。

(A) 「山秋菊葉香」 (行書体による)

(B) 「ほのぼのと有明ありあけの月つきの月影つきかげに紅葉もみぢ吹きおろす山やまおろしの風かぜ」

(漢字かな変換可、変体がない使用可、ちらし自由)

三 次の文を半紙に読みやすく書きなさい。

「空海には、筆を両手、両足に持ち、そして口にくわえて、一度に五本の筆で書くことができたという伝説がある。」

(漢字、かな変換不可、変体がない使用不可、句読点省略)

